



夏休みに 渡航される皆さまへ



世界には、さまざまな感染症があります。安全で快適な海外旅行にするために、注意すべきことをお知らせします。

★ 出発前

渡航先で流行している感染症を調べておきましょう。

厚生労働省検疫所サイト「FORTH」から、海外の感染症の最新の流行状況や予防方法、渡航先に応じた推奨ワクチンなどを確認できます。



FORTHサイト

<https://www.forth.go.jp/index.html>

麻しん（はしか）、風しん（三日はしか）は世界で流行しています！

- ・海外で感染して日本国内へ持込み、感染が広がる事例が多く報告されています。
- ・感染予防には、**2回の予防接種が有効**です。2回接種歴のない方は、渡航前に医療機関にご相談の上、予防接種や抗体検査をご検討ください。



★ 旅行中のポイント

蚊やマダニが媒介する感染症 マラリア、黄熱、デング熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）など

- ・野外活動の際には、**長袖・長ズボン**を着用するなどして肌の露出は避けましょう。
- ・**虫除け剤**を使用しましょう。



厚生労働省HP「蚊媒介感染症」
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164483.html>



厚生労働省HP「ダニ媒介感染症」
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>

食べ物や水からうつる感染症 A型肝炎、E型肝炎、赤痢、腸チフス、コレラなど

- ・上下水道やトイレの整備が不十分な地域では、水や食品が病原体に汚染されていることがあります。
- ・**生水を飲まない**ようにしましょう。**氷や生野菜、カットフルーツは避け**ましょう。
- ・**生鮮魚介類や生肉などは食べず**に、十分に加熱された物を食べましょう。



動物からうつる感染症 鳥インフルエンザ、狂犬病、MERSなど

- ・野生動物や家畜は、危険な感染症の病原体を持っている可能性があります。
- ・海外では、むやみに**動物に触らない**ようにしましょう。



★ 帰国後

帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。受診時には、海外に渡航したことや渡航先などの情報を必ず伝えてください。

